

JIS

水道用ポリ塩化アルミニウム (水道用塩基性塩化アルミニウム)

JIS K 1475⁻¹⁹⁹⁶

(2003 確認)

平成 18 年 3 月 25 日付け追補 1 あり

平成 8 年 12 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

主 務 大 臣：通商産業大臣 制定：昭和 53.10.1 改正：平成 8.12.20

官 報 公 示：平成 8.12.20

原案作成協力者：日本無機薬品協会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 化学製品部会（部会長 小見山 二郎）

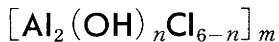
この規格についての意見又は質問は、経済産業省 産業技術環境局標準課 産業基盤標準化推進室（〒100-8901 東京都千代田区霞が関1丁目3-1）にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

**水道用ポリ塩化アルミニウム
(水道用塩基性塩化アルミニウム)**

K 1475-1996

Poly aluminium chloride for water works



1. 適用範囲 この規格は、水道用ポリ塩化アルミニウムについて規定する。

備考 この規格の引用規格を、付表1に示す。

2. 品質 品質は4.によって試験したとき表1のとおりとする。

なお、凝集性能の判定方法を参考に示す。

表1 品質

外観	無色～黄味がかった薄い褐色の透明な液体
比重(20 °C)	1.19以上
酸化アルミニウム(Al_2O_3) wt%	10.0～11.0
塩基度 wt%	45～65
pH値(10 g/l溶液)	3.5～5.0
硫酸イオン(SO_4^{2-}) wt%	3.5以下
アンモニア性窒素(N) wt ppm	100以下
ひ素(As) wt ppm	1.0以下
鉄(Fe) wt ppm	100以下
マンガン(Mn) wt ppm	15以下
カドミウム(Cd) wt ppm	1.0以下
鉛(Pb) wt ppm	5以下
水銀(Hg) wt ppm	0.1以下
クロム(Cr) wt ppm	5以下

3. 試料採取方法 試料は、全体を代表するように、受渡当事者間の協定に基づく合理的な方法により採取する。

4. 試験方法

4.1 一般事項 試験において共通する一般事項はJIS K 0050、吸光光度法についてはJIS K 0115、発光分光分析法についてはJIS K 0116、原子吸光分析法についてはJIS K 0121、イオンクロマトグラフ分析法についてはJIS K 0127による。

試験において使用する水は、項目によって規定されている場合以外は、JIS K 0557の3.(種別及び質)に規定するA2以上の質のものとする。

4.2 比重

(1) **要旨** 試料を20 °Cに保ち、比重浮ひょうを用いて測定する。

(2) **器具** 器具は、次のとおりとする。

(a) **比重浮ひょう** JIS B 7525に規定する大形19本組の番号9(有効目盛範囲1.180～1.240)又は番号10(有効目盛